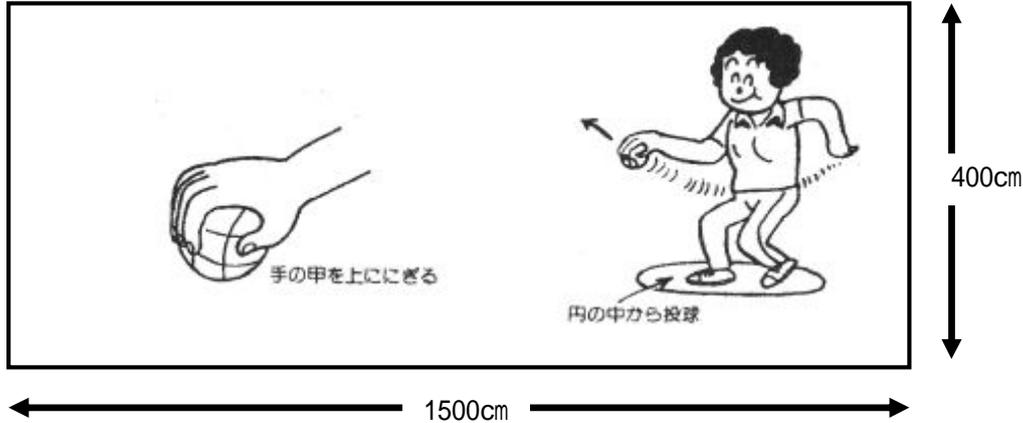


ペタンク

1. コート

グラウンドなどで行います。コートは、長さ 1500cm、幅 400cm とします。



2. 用具

ボール = 直径 7 ~ 8 cm、重さ約 700g の鉄製の専用ボールを使います。

ビュット = 直径約 3 cm の「目標」になる木製の球です。

その他 = 距離を計るメジャーと球をふく布があると便利です。



ボール

3. 人数

通常 1 チーム 3 人 (1 人の持ちボールは 2 個) で行いますが、 2 対 2 (1 人の持ちボールは 3 個)、 1 対 1 (1 人の持ちボールは 3 個) で行うこともできます。

4. 勝敗の決め方

2 チームに分かれ、最初に投げたビュットめがけボールを投げ合い、相手よりビュットに近いボールがいくつあるかで得点を競います。すべてのボールを投げ終わったら、得点を計算し、13 点を先取した方が勝ちとなります。

5. ゲームの進め方

ジャンケン等でビュットを投げる権利を決めます。

先攻チームは、コートの端に両足が入るくらいの円を描き、この中からビュットを投げ、このビュットに近づけるように 1 個のボールを投げます。1 人の投球数は決まっていますが、チーム内での投球順は決まっていません。

後攻チームが同様に 1 個投げます。

どちらがビュットに近いボール (ベストボール) かを確認し、ビュットからボールが遠い方のチームが 2 投目を投げます。

その後は、1 球ごとにベストボールを確認し、ビュットからボールが遠い方のチームが投げます。

両チームが 6 個ずつ投げ終わったら、1 セット (正式には「メニュー」といいます。) 終了となり、得点を計算します。すべてのボールを投げ終わって、両チームのボールがビュットから同じ距離のときや、両チームのボールがビュットに接触しているときは、引き分けとします。

2メーヌ以降は、前のメーヌに得点をあげたチームから始めます。
メーヌを繰り返し、どちらかのチームが13点となるまで続けます。

6. ルール

ボールを投げる人は、円内に両足を揃えて立ち、アンダースローで投げます。ボールは投げても転がしても構いませんが、手の甲を上にして投げます。投げたボールが地面に落ちるまで、円を踏んだり出たりしてはいけません。円の大きさは直径35~50cmとします。

ビュットは、6m~10mの地点に投げます。6m~10mに止まらない時は、やり直します。3回とも範囲内に投げられなかったときは、相手のチームに権利が移ります。ただし、ボールの1投目は元のチームが行います。

ビュットを投げたプレイヤーが、第1投を投げなくても構いません。

第2メーヌ以降は、前のメーヌにビュットがあった所から始めます。ただし、その場所から規定の距離が得られないときは、後にさがった所に円を描いて始めます。

メーヌの途中で、両チームのボールがビュットから同じ距離のときや、ビュットに接触しているときは、最後に投げたチームが続けて投げます。

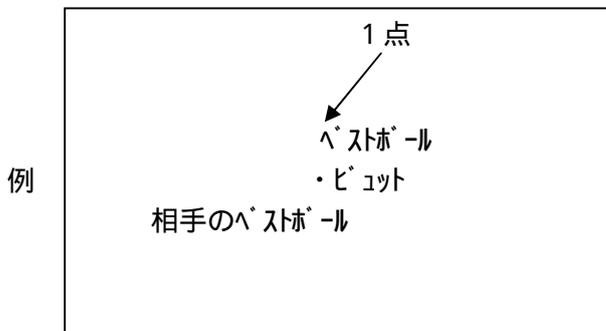
ボールがビュットに当たって動いたときは、新たにビュットが止まった地点が目標になります。

メーヌの途中で、ビュットがコートの外に出ても有効となります。

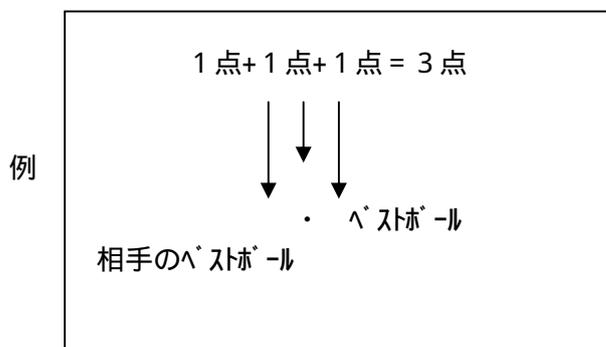
ボールを投げるとき、相手チームのプレイヤーは、円やビュットより2m以上離れます。

得点の数え方

- ・メーヌ終了後、ベストボールのあるチームが得点となります。
- ・相手チームのベストボールよりビュットに近いボールがすべて得点となります。



球チームは、球チームよりもビュットに近いボール1個を確保したので、1点となります。



球チームは、球チームよりもビュットに近いボール3個を確保したので3点となります。